

1 申請者の情報		申請年月日	令和7年12月22日	
フリガナ	ミネシritzビョウイン	住所・所在地	〒759 - 2212	
医療機関の名称	美祢市立病院		美祢市大嶺町東分1113-1	
フリガナ	ミネシチョウ シノダ ヨウジ	事務担当者	氏名	中林 真樹
開設者	美祢市長 篠田 洋司		電話番号	0837-52-1700
			ファクシミリ	0837-52-1820
			電子メール	byouin@city.mine.lg.jp

2 病床削減の概要(予定含む)

<許可病床数>

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計※2
1	①平成30年度病床機能報告における許可病床数	0	93	0	49	0	142	142
	②平成30年度報告後、令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更があった場合はその許可病床数 ※1	0	89	0	49	0	138	138

※1 令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更がない場合は「1②」は記載不要(令和2年4月1日時点での変更は除く)

※2 対象3区分=高度急性期、急性期、慢性期(以下同様)

<稼働病床数>

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計
2	①平成30年度病床機能報告における稼働病床数	0	93	0	49	0	142	142
	②平成30年度報告後、令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更があった場合はその稼働病床数 ※3	0	89	0	49	0	138	138

※3 令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更がない場合(「1②」が記載不要となる場合)は「2②」は記載不要

(令和2年4月1日時点での変更は除く)

<病床削減後の許可病床数>

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計
3	病床削減後の許可病床数	0	81	0	45		126	126

<他の医療機関との病床融通>

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	対象3区分の合計
4	他の医療機関との病床融通数 ※4	0	0	0	0	0

※4 病院統合や地域医療連携推進法人の病床融通制度等を活用し、他の病院等へ病床が移転しようとする場合に記載すること。

また、「(参考)病床移転にかかる概要」に関連する病院等の病床数を記載すること。

<対象3区分から回復期又は介護医療院へ転換した病床数>

		回復期	介護医療院	合計
		5	削減病床のうち、回復期又は介護医療院へ転換した病床数	0

<年間在棟患者延べ数(人)>

		高度急性期	急性期	慢性期	合計
		6	①平成30年度病床機能報告における対象3区分の病棟の年間在棟患者延べ数(人) ※5	0	25,071
	②令和2年4月1日時点年間在棟患者延べ数(人) ※6・7	0	23,399	15,665	39,064

※5 対象3区分の病棟に係る平成30年度病床機能報告の報告様式1(病棟票)の(48)欄の数値を計上すること。なお、平成30年度病床機能報告の報告様式1(病棟票)において、「過去1年間の間に病棟の再編・見直しあり」と報告した病棟の年間在棟患者延べ数については、以下の式により補正して計上すること。

○ 補正後の年間在棟患者延べ数=年間在棟患者延べ数((48)欄に記載された数値)×12÷報告可能な対象期間(月単位)

(注) 報告可能な対象期間(月単位)は、平成30年度病床機能報告で報告した月数とすること。

例) 報告可能な対象期間を「平成29年7月1日～平成29年12月末日」とした場合 ⇒ 報告可能な対象期間(月単位)=6

※6 令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更がない場合(「1②」が記載不要となる場合)は「6②」は記載不要

(令和2年4月1日時点での変更は除く)

※7 令和元年度病床機能報告後、令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更がない場合は令和元年度病床機能報告の数値を計上すること。

変更がある場合は、変更後令和2年4月1日までの在棟患者延べ数を※5を参考に算定して計上すること。

3 病棟別内訳(予定含む)

【変更前の状況(R2.4.1まで)】

変更前	病棟別内訳 (病床機能報告から転記)	病棟の名称	算定する入院基本料 ・特定入院料	病床機能	許可病床数	稼働病床数
		① 2階病棟	一般病棟入院基本料4	急性期	36床	36床
		② 3階病棟	療養病棟入院基本料1	慢性期	49床	49床
		③ 4階病棟	一般病棟入院基本料4 地域包括ケア入院医療管理料2	急性期	53床	53床
計					138床	138床

※ 平成30年度の病床機能報告を転記することを原則とするが、平成30年度の報告後、令和2年4月1日までに機能別の病床数等に変更がある場合は変更後の病床数等を記載すること。



【令和6年度】

R6 年度	病棟別内訳	病棟の名称	算定する入院基本料 ・特定入院料	病床機能	許可病床数	変更(予定)時期 ※変更がある場合
		① 2階病棟	急性期一般入院料4	急性期	36床	7年 3月
		② 3階病棟	療養病棟入院料1	慢性期	40床	6年 7月
		③ 4階病棟	急性期一般入院料4 地域包括ケア入院医療管理料2	急性期	45床	6年 10月
計					121床	



【令和7年度以降】(変更がない場合や計画が未定の場合は、「以後変更なし」「未定」等と記載のこと)

R7 年度	病棟別内訳	病棟の名称	算定する入院基本料 ・特定入院料	病床機能	許可病床数	変更(予定)時期 ※変更がある場合
		① 2階病棟	急性期一般入院料4	急性期	30床	年 月
		② 3階病棟	療養病棟入院料1	慢性期	40床	年 月
		③ 4階病棟	地域包括ケア病棟入院料2	回復期	45床	年 月
計					115床	
R8 年度	病棟別内訳	①	以降変更なし			年 月
		②				年 月
		③				年 月
		計				

※病棟別内訳の数が不足する場合は適宜追加すること。
 ※計画完了時には「休棟等」がすべて削除され、存在しない状態となっていること。

4 添付書類

- 変更後の2025プラン(今回変更協議を行う場合は協議予定の資料)
- 病床削減が地域医療構想の実現に資するものであることの説明資料
- その他必要と考えられる資料

病床削減が地域医療構想の実現に資するものであることの説明資料

対象医療機関名 : 美祢市立病院

1 地域の状況		
地域の現状と課題	宇部・小野田保健医療圏について、地域利用構想の必要病床と令和6年度病床機能報告を比較すると、急性期が808床、慢性期が155床過剰である一方で、回復期が215床不足という状況である。人口減少・高齢化に伴う中長期的な患者像の変化に対応するため、地域全体として回復期機能の強化が課題となっている。	
2 自施設の状況		
自施設の現状	病床機能報告における当院の状況は、H30(2018)年7月時点では、142床(急性期93、慢性期49)であったが、同年9月に一般病床4床を削減し、138床(急性期89、慢性期49)とした。R4(2022)年7月に一般病床8床、療養病床4床を削減し、126床(急性期81、慢性期45)とした。 急性期及び慢性期病床を削減し、効率的な運営を心掛けてきたが、医師・看護師等の人材確保が難しく、適切な病床運営が困難な状況が続いている。 現在も、病院全体の人的資源をはじめとする経営資源の最適化を迫られている状況にある。	
病床数の見直し	見直しの考え方	4月1日における病床数の推移は、H30年度142床(急性期93、慢性期49)、H31年度138床(急性期89、慢性期49)、R5年度126床(急性期81、慢性期45)であり、R2からR5までの削減数は、急性期8床、慢性期4床とした。 削減理由は、 ①病棟及び病床機能を明確化することで、病床の更なる効率的な運用を図るため。 ②看護師等の人材不足に伴い、人員配置を適正化(急性期病棟に一部、回復期があり、回復期に注力)する必要が生じたため。 なお、今後も必要に応じてベッド機能の見直しを図っていく必要があると考えている。
	対象の病棟・病床の概要	上記病床数の推移のとおり、削減する病床は、急性期8床、慢性期4床とし、以降は病棟内のベッド配置や運用の見直しを行う。
	入院患者への対応	現時点で、126床未満でベッドコントロールしており、そのまま移行できる。
3 病床削減が地域医療構想の実現に資するものである理由		
理由	地域の医療機関との役割分担を踏まえ、宇部・小野田医療圏で過剰と見込まれる急性期、慢性期の病床を削減し、不足と見込まれる回復期病床に注力していくことは地域医療構想の実現にも資するものとする。	

【参考】対象区分別の削減(計画)病床数

対象区分	R6		R7		R8		計
		変更時期		変更時期		変更時期	
高度急性期	病床推移参照						
急性期							
慢性期							
合計							

※複数年度に渡る削減を予定している場合は各年度に削減(計画)病床数を記載

【参考:R6病床機能報告(宇部・小野田保健医療圏の状況)】

病床区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 廃止予定	介護保険施設 移行予定	合計
報告	①R6(2024)現状	378	1,745	664	1,219	48		4,054
	②R7(2025)予定	378	1,700	697	1,231	—	—	4,006
構想	③R7(2025)必要数	328	937	879	1,064			3,208
④構想との差(R6)(①-③)		50	808	△ 215	155	48		846
⑤構想との差(R7)(②-③)		50	763	△ 182	167	—	—	798